

（様式第13号）

大阪市地域公共人材 派遣報告シート

■事務局記入 ■人材記入

			住所確認	<input checked="" type="checkbox"/>	提出日	2024年6月18日
			15-012	15-009	16-017	
			三浦 紀夫	長 雅規	堀之内 卓	
派遣先（名称）	特定非営利活動法人フォロ					
派遣計画書の内容	初回ヒアリング	2024年6月16日	3回次	最終版の就業規則を完成させる。 時間があれば、今後をふまえて就業規則の活用方法や、職員の仕事内容の棚卸と仕事内容の組織的な分担についてのディスカッションなど。		
	1回次	就業規則の細かい内容や文言について解説していただく。要望を擦り合わせて、たたき台を作成する。	4回次	予備日		
	2回次	内容や文言などの細かい調整をしていく。就業規則の原案を作成する。	5回次			
派遣回次	初回ヒアリング		派遣日時		2024年6月16日10:00～12:00	
参加者	地域	2名	人材事務局	3名 1名	区役所 まちセン	名 名 その他 ( )
活動内容	●派遣依頼内容 雇用者が少数のため、就業規則を明確に定めてこなかったが、新規スタッフ雇用を考えており、就業規則を策定したいと考えており専門家にアドバイスをお願いしたい。					
	●支援内容・プログラム 初回ヒアリングのため、団体の現状や依頼内容を詳しくお聞かせいただいた。					
	●成果 現在スタッフが1名足りない状態で運営しているので人的にはかなり厳しい状況にある。スタッフ募集をしているが、今まではボランティアからインターンを経て有給のスタッフになる手順をとっていた。いきなり雇用関係になる可能性もあるので就業規則を作成したい。という課題が明確になった。					
	●今後の予定 派遣時には、役員やスタッフも参加してもらうような進め方をする。そして次回派遣時まで、他企業などの就業規則サンプル集めと団体の実状を出し合っていただくことになった。					
所感	登録no.	名前	所感			
			団体の参加者も就任して1～2年というところですが、団体の成り立ちはよくわかっておられました。よって、課題も明確で、地域公共人材がサポートすることで更なる発展が期待できると思いました。			
			とても堅実な運営をされてきており、事業収入の割合を寄付金や助成金以外で確保することが課題で、いずれ事業の見直しが必要になる。次回以降は、今後どうありたいのかについて団体の思いを探りながら、それを実現するためには、という視点で就業規則づくりの支援をしていく。			
			活動内容は素晴らしく、長年の実績を積み重ねてこられた団体ですが、多くのNPO法人に見られるように、労務の事に関しては、お互いの信頼関係でなんとかやってこれたので、あまり細かいところまでは決められていなかったようです。ただ、団体の参加者もそこは問題意識を持たれていて、今回の支援できちんとしたいという想いが強く伝わってきました。			